



知る、考える、進めるために。

除染情報プラザ

福島県

環境省

福島再生

REPORT

7

平成24年7月26日

毎週、福島を除染活動状況をお伝えします。

郡山市



7月7日再オープンした郡山カルチャーパークのプール。猛暑となった祝日の16日には約1600人が入場。

緑豊かなまちづくりを進める郡山市には数多くの公園があります。市は「子どもたちが少しでも早く外で遊べるように」、公園を除染を教育施設と同様に優先。

市内には、開成山公園などの大きな都市公園、ちびっ子広場などの地域の子どもたちがよく遊ぶ公園があります。昨年度は、子どもたちが集まる公園の広場を中心に458ヶ所の表土除去を実施しました。「更なる除染を進めるために、より効果的で効率的な方法を研究しながら、園路や周囲の植栽帯・法面などの除染及び樹木剪定などに取り組みます」。と公園緑地課の佐藤課長。

郡山カルチャーパークでは、新たな吸引式の方法で流れるプールなど5つのプールと周辺生垣の除染を行い、7月7日に全面オープンをしました。大島東コミュニティプールも同様に除染を行い、夏休みに合わせ7月21日にオープンしています。

「昨年より今年、今年より来年と放射線量を確実に低減させ、以前のように、子どもたちが元気に遊ぶ環境づくりに努めていきたい」。佐藤課長は、保護者の方へのメッセージを込めて、力強く締めくくりました。

とにかく子ども達のために。
外で元気に遊べるように。
公園や広場をいち早く除染。



表土除去済みの公園やちびっ子広場などには、除染前と現在の放射線量を表示した看板を設置。写真は開成山公園。